

初めて見るトライアンフ・イタリア 2000



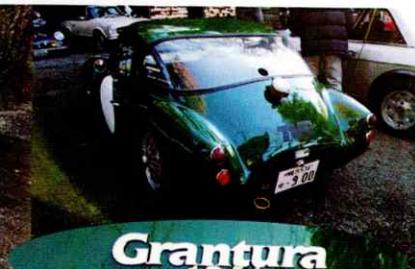
ランチャ・フルビア・1300S?HF



アルファロメオ・ジュリエッタ  
1957



1961 TVR・グランチュラ MK2



Grantura  
1961



シムカ・1200S クーペ



サーブ・ソネット・V4



普段使いのBurrari(笑) ディノ 246GTB



## 歴代の名車・旧車約180台が 天満宮の地に集結！

当日は、安全祈願を参加者・参加車輛すべてにやって頂き、旧車祭のスタートとなりました。内外の新旧車両約180台前後が谷保天満宮他近隣の2会場に展示されていました。中々、壮観な眺めでした…(笑)

初めて目にする車も数台ありました。

中でも、“トライアンフ・イタリア 2000”、初めて見る車でした。ナポリのトライアンフ・ディーラーのS・ルフィーノ氏の考案で、TR3の車台にイタリアのヴィニヤレがボディを架装。幸いオーナーの方とお話ができて詳細を、お聞き出来ました。オーナーは、AMOCJのS氏、

恐らく日本にはこの個体だけだろうとの事。1958-62年の間、329台の生産。

もう1台は、“1961 TVR・グランチュラ MK2”、これも初めて見ました。1957-67年まで生産され、英国でクラブマンレースを走っていた車輛のようです。残念ながら、オーナーさんとは会えず。

他には、サーブ・ソネット・V4。ドイツ・フォードの1.5LのV4を搭載しているそうです。

普段使いのディノ 246GTB、中々洒落者のご夫妻で、面白いステッカーが貼ってありました。

素晴らしいコンディションのランチャ・フルビア・1300S?HF、シムカ・1200Sクーペ、これは、ジウジアロさんのデザインだったかな？

普段、なかなか見れない車もたくさん参加しており、楽しい冬の1日となりました。



山中家お孫ちゃんと  
ロータス・エスプリ

